情報リテラシーII

レポート

プロジェクト演習のレポート

ユーザーインタフェース

レポート提出日：平成30年７月ＸＸ日

作成者：

学籍番号：＿　　　　　　　氏名：＿＿＿＿＿＿　　　１．目的

ファストフード店（マクドナルド）のレジシステム設計とVBによる実装を通じて、基本的なユーザー対話型システムの設計技術、プログラミング技術、およびユーザビリティを考慮したユーザーインタフェース構成技術を身に付ける。

1. システムの概要

２．１　システムの要求仕様と要件

※作成したレジシステムの要求仕様をまとめなさい。また、それを満たすために設定した自分なりの要件があれば、それらを分かりやすくまとめなさい。図表を用いても構いません。ただし図表だけではダメです。

２．２　ユーザーインタフェースの構成

※システムのユーザーインタフェースの構成をまとめなさい。なるべく画面写真を使用してください。ただし画面写真だけではダメです。

２．３　システムフロー

※起動から、商品の追加、購入、支払いまでのシステムのながれをまとめなさい。図表を用いても構いません。ただし図表だけではダメです。

２．４　システムの内部動作  
※システムフローに沿った、システムの内部の動作を、利用者の操作イベントごとにまとめなさい。設計で作成したExcelのシートを活用してください。

３．ユーザビリティテスト

３．１　テスト記録

　　　　※レジシステムのユーザビリティをよりよいものにするために、被験者、観察者を各1名指名し、ユーザビリティテストを行った結果をまとめなさい。観察者のメモを項目で整理し、それぞれに対する自分のコメントを書きなさい。

３．２　改善点

　　　　※ユーザビリティテストを踏まえて、具体的にどの点を改善したか、１つ以上まとめなさい。

1. 考察
2. １　ユーザーインタフェース  
   ユーザビリティを考えて設計したところは、第一にマクドナルドを食べたいと思ってきたお客様が、最初の画面を見たときに“注文するときにわくわくする”ことを考えてForm1を設計しました。全てのメニューが、始めに“ばんっ！”と出てくるのではわくわくする時間も少ないと思ったので、セット・単品・ドリンクに分けて利用者がどれにしようかな～～とわくわくしてもらうことができればいいなと考えform1を設計しました。また、セット・単品・ドリンクメニューのボタンの後ろに美味しそうな写真を張ることで自分なりにお洒落なformにしたいと思いました。そして利用者もそう思ってくれたらいいなと考えました。また、項目ごとにウィンドウを分けることで利用者が迷いにくくなるようにしました。そしてそれぞれの単品・セット・ドリンクのメニューは見る人が分かりやすく思えるように、写真と商品名と価格でシンプルな仕上がりにしました。またセットのサイドメニューでフライポテトを選んだときに、確認のために“ポテトのサイズは○サイズです！“と表示されるメッセージをつくり、利用者の注文間違えが少なくなればいいなと考えました。

※今回、自分で設計し実装したシステムのユーザーインタフェースについて、ユーザビリティをあげるべく、工夫した点を考察し、説明しなさい。ユーザビリティテストでの他者の評価を交えた考察でもよい。

３．２　システム開発について

※今回のシステム開発にはどのような難しさがあったか、今後、どのような点に注意をすべきかなど、今回の経験に基づいて考察し、説明しなさい。

※ここから下は、評価の対象外です。

４．授業の感想、教員やTAに対する意見や要望、その他（あれば）